



# 4月の園だより

令和5年4月1日  
目黒区立鷹番保育園園長



入園・進級おめでとうございます

やわらかな日差しが心地よい季節になりました。先月、保育園では9名の子どもたちが小学校へ期待に胸を膨らませて巣立っていきました。今日から新しい年長児きりん組、19名の子どもたちが1階をのびのびと使って生活します。1,2歳児クラスの子どもたちともたくさん遊んで楽しい1年にしたいと思います。

昭和54年5月に開園した鷹番保育園ですが、いよいよ最終年度となりました。子どもが自分たちでやりたい遊びを決め、自分たちで遊びを作り出していく中で、時には失敗も経験し、さらに工夫し考える力や達成感、危険を感じ取り判断する力、主体性などを大切に育んできました。また、譲ったり我慢したり、うれしかった、悔しかった等の様々な感情体験を重ねながら、人とのかかわりを広げて深め、相手を大切に思う優しい心を育んできました。そうして巣立った子どもは総勢552名になります。7名の1,2歳児と19名の5歳児も同じように大切に育んでいきたいと思ひます。

「楽しかった」という日が1日でも多くなりますよう、職員一同取り組んでまいります。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

## 行事予定

入園・進級お祝い会  
ポニー教室（5歳児クラス）  
春の遠足（5歳児クラス）  
全体保護者会  
身体測定 避難訓練

5月からクラス懇談会を予定しています。  
\*行事予定表をご覧ください。

## 園目標

### 心も身体も元気な子ども

- 意欲的に取り組む子ども
- 思いやりのある子ども
- 感じたこと、考えたことを豊かに表現できる子ども

## 『大切にしたいこと』

鷹番保育園の園目標を大切に、子どもたちの心に寄り添い、一人ひとりを尊重した保育が進められるよう職員とたくさん話をしていきたいと思ひます。また、保護者の方と一緒に子育てを楽しめるよう子どもたちの話をたくさんしていきたいと考えています。

事務所

子どもたちが、心身ともに健やかに過ごせるよう、看護師として支えていきます。子どもの話をよく聴き日々の変化や姿をみていくことで、体が痛いのか心が痛いのかを受け止めた上でケアができるよう努めていきます。健康面のごことで心配なことがありましたらどんなに小さなことでも良いので声をかけてください。一年間、よろしくお願い致します。

看護師

調理室では、食育活動を通して子どもたちが将来大人になったときに自分で健康的な食生活を送れるように様々なことを伝えていきたいと思ひます。また、楽しく食べることでお腹も心も満たすことを大切にしたいと考えています。保育士や保護者の皆様と日々協働し子どもたちの食事を支えていきます。一年間どうぞよろしくお願い致します。

調理室

保育園のみなさんが、いつも安全で気持ちよく過ごせるように環境整備・安全点検・清掃を行っています。子どもたちや保育士とコミュニケーションを取りながら楽しい保育園生活を送れるよう心掛けていきたいと思ひます。

用務



今年も笑顔があられる一年にしていきます。  
どうぞよろしくお願ひいたします。



「子どもの思いに寄り添いながら」

1歳児クラス

「これはなんだろう。面白そうだな」と園庭や部屋で好奇心の赴くままに色々なことを試して遊び、行動範囲を広げていく1歳児クラス。保育士も一緒に探索や遊びを楽しみながら、子どもたちの「んーんー（これがほしい）」などの喃語や“みてみて（蝶が飛んでいるよ）”などの指差しに込められた発見や思いを汲み取り、共感していきます。

また「じぶんで」という気持ちが芽生え始め、生活のあらゆる場面で一人でやってみようとする姿が出てきます。思いに寄り添い、ゆったりと待つことを心がけながら自分で出来た喜びを感じられるよう関わっていきます。一人ひとりに合わせた援助を行いながら、満足するまで遊び、美味しく食べ、心地よく眠り、元気に過ごしていきます。

初めての保育園生活が“安心できる場”“楽しい場”と思えるような1年にしていきます。



「友達と一緒に嬉しいね」

2歳児クラス

日頃している手洗いの歌をままごとコーナーの水道でも歌って手洗いをしたり、保育士のようにタオルを濡らして絞る真似をしてテーブルを拭くなど、身近な生活の再現遊びを楽しんでいるうさぎ組の子どもたちです。好きな遊びをじっくり楽しんでいくことでイメージがどんどん豊かになり、次第におうちごっこやお医者さんごっこ等、友達とイメージを合わせたやりとりも盛んになっていきます。保育士も一緒に遊びながら身の回りにあるものを見立て“〇〇のつもり”になって遊ぶ楽しさに共感していきたいと思います。また、友達とのやりとりが増えていくと、ときにはイメージが合わないこともあります。まずは「〇〇したかったんだよね」と双方の思いを代弁し、保育士に気持ちをわかってもらえているという安心感の中で、気持ちを切り替え、簡単な言葉でやりとりできるよう仲立ちしていきたいと思います。

じっくり遊ぶ中で気付く発見の面白さや、“友達と一緒に嬉しい”という気持ちに共感し、保育士や友達に思いが伝わる喜びを積み重ねていけるようにしていきたいと思います。



「仲間と一緒に」

5歳児クラス

きりん組になったらできると楽しみにしていた人数報告当番、包丁(食育活動)、お米作りなど、これから始まる様々な活動に期待を膨らませている子どもたちです。部屋が新しい環境になり、今まで分かれていた部屋が一つになって“全部が自分たちの部屋”と友達と喜び合い、より一層遊びが盛り上がっています。当番活動では、今まで保育士がやってきた活動の準備などを率先して行うようにし、“自分たちで何でもできる”と、意欲的です。日々の生活や遊びの中で「こんなこともできるね」と、子どもたちが考え発信していく姿を受け入れ、自分たちの生活を自分たちで楽しく作り上げていけるように支えていきたいと思います。

保育園最後の一年、一番年上のお兄さんお姉さんと自信を持って色々なことに挑戦し、困った時には、仲間と工夫し協力し合って乗り越えられるような経験、仲間がいてよかった、仲間がいるから楽しいと思えるような経験を一緒に楽しみながら味わっていききたいと思います。

